

新型コロナ対策ガイドライン

本ガイドラインは、「撮影における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」として、撮影現場での対策事例を参考に、独自で定めたものです。社会情勢および撮影環境等に応じて、随時改定の可能性があります。撮影関係者の安全を第一優先に、無事に撮影を終えることを目指し、スタッフ・キャスト一丸となってガイドライン遵守に努めていただくようお願いいたします

【クランクイン前】

- 「手洗い・消毒」「マスク着用」「換気」などの感染予防対策を徹底する。
- 撮影関係者は、クランクインまでに PCR 検査を実施。検査の方法・日時については、別途案内するのでそれに準じること。
- PCR 検査実施翌日からは、毎日検温を実施すること。37.5 度以上の発熱や体調不良があった場合はすぐに所属部署の上長、及びプロデュース部／衛生班まで連絡すること。

【撮影期間中】

<撮影準備・撮影時>

- 「手洗い・消毒」「マスク着用」「換気」などの感染予防対策を徹底する。
- 撮影期間中は毎朝、検温を実施。検温後、指定の検温シートに各自入力。37.5 度以上の発熱や体調不良があった場合は、所属部署の上長、及びプロデュース部／衛生班に速やかに報告し、指示を仰ぐこと。
- 屋内の撮影時には、頻繁に換気を行う。
- キャストは、原則本番時以外はマスクを着用する。

<移動時>

- 乗車前に手指の消毒を徹底し、車内でもマスクを着用する。
- 車内の換気を徹底する。
- 私語は慎み、飲食は禁止とする。

<食事・お茶場>

- 食事を扱う従事者は、事前に手洗いや手指消毒を徹底する。
- 食事中は私語を慎み、会話をしながらの食事は禁止とする。会話の際はマスクを着用する。
- お茶場には常時消毒用スプレーを設置し、コップやポットに触れる前後は手指の消毒を徹底する。
- 喫煙する際は前後に手指消毒を実施し、複数人での密な喫煙は避けること。

<体調不良時>

- 体調不良が発生した場合、速やかにプロデュース部／衛生班に報告する。プロデュース部／衛生班は保健所ならびに医療機関と連絡を取り、その指示に従う。

<その他>

- 全関係者は、保健所などのヒアリングがあった場合は協力する。
- 保健所に濃厚接触者と認定されたものは、その指示に従う。

- 全関係者は、感染者に関して知り得た情報を口外しない。
- 感染者への叱責及び差別、誹謗中傷は固く禁じる。

以上、皆様には大変なご負担をお掛け致しますが、無事に撮影が終了できる様、ご協力、周知徹底をお願い致します。